



平成25年6月21日

報道関係各位

学生プロジェクト「ええじゃん栄村」と「さかえお菓子クラブ」 協働事業による商品開発・発売についての記者会見のご案内

拝啓 梅雨の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本学では、学生が大学で学んだ知識や技術を、地域づくりの中で実践的に生かしていくことを目指す支援機関として地域づくり考房『ゆめ』を設置しております。

このたび、被災した栄村を応援するために結成した考房『ゆめ』の学生プロジェクト「ええじゃん栄村」と、「さかえお菓子クラブ」との協働事業として、学生が提案した3品を商品化することとなりました。この商品は、6月29日・30日に栄村物産館とワクワクデーinやまびこドームで販売されます。

つきましては、商品発売に先駆けまして、取り組みや商品をご説明する記者会見を開催いたします。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ぜひ会見にお越しいただき、報道関係各社様を通して、地域の皆様に広くご紹介いただきたく、取材方よろしく願いいたします。

敬具

記

日 時：平成25年6月27日(木) 13:00～13:20

場 所：松本大学 大会議室

参加者：福島明美専任講師、プロジェクト参加の松本大学生、
さかえお菓子くらぶメンバー

内 容：商品説明、学生プロジェクトの取り組みや経緯 ほか

共同開発：松本大学考房『ゆめ』の学生プロジェクト「ええじゃん栄村」、
「さかえお菓子くらぶ」

その他：詳細は別紙をご参照ください。

以上

■本件に関するお問合せ先

松本大学 松本大学地域づくり考房『ゆめ』 担当／福島 明美 専任講師

TEL 0263-48-7200(代表)



〔別紙〕経過と概要の説明

栄村の復興第1に!!

栄村の農産物や加工品の販路拡大と特産品開発による復興支援!!

考房『ゆめ』プロジェクト「ええじゃん栄村」×「さかえお菓子くらぶ」共同開発 第1弾発売開始ー

2011年3月12日に発生した栄村大震災で被災した栄村を応援しようと学生プロジェクト「ええじゃん栄村」が2011年5月、その年の1年生5名で結成しました。全壊した直売所「かあちゃん家」と連携し、これまで栄村産の山菜・野菜・味噌・米・加工品等の販路拡大に向けた活動を学内外で進めてきました。また、各種イベントで栄村産トマトジュースの販売を行い、その収益金をかあちゃん家の再建資金として全額寄付しました。

あわせて2012年春からは、栄村の特産「行者ニンニク」を使った新たな特産品開発を「さかえお菓子くらぶ」の皆さんと協働で進めてきました。学生のアイディアで試作し、学祭で来場者からの声を反映してさらに試作を重ねたモノやレシピ等を配送し、それを基にお菓子くらぶが試作。そこからのアドバイスを受け、さらに改良を重ねました。

被災された皆さんとの連携です。生活が最優先であることや遠距離のため直接会って話し合う回数が少ない中、スムーズには進みませんでした。行者ニンニクが旬の今、学生が最終提案した6品のうち3品を商品化することになりました。栄村特産加工センターで製造するため栄村が製造者となります。村職員にも試食いただき最終決定しました。

5月22日には、新メンバーも含め14人が栄村に赴き、お菓子くらぶの皆さんと商品化に向けた打ち合わせと村内見学や行者ニンニク畑の視察を行いました。

名称やパッケージは、プロジェクト外の学生の協力も得、作成しました。6月29日、30日に、松本大学×さかえお菓子くらぶ共同開発による「おつまみクラッカー」「行者さんのつえんぼ(グリッシーニ)」「栄村ゆめせんべい」が栄村物産館で販売されます。また、松本ではやまびこドームで開催されるabnワクワクデーにて学生が販売する予定です。

■本件に関するお問合せ先

松本大学 松本大学地域づくり考房『ゆめ』 担当/福島 明美 専任講師

TEL 0263-48-7200(代表)